

(案)

国 研 審 第 ○ 号
令和 2 年 12 月 ○ ○ 日

総務大臣 武田 良太 殿

総務省国立研究開発法人審議会
会 長 尾家 祐二
(公 印 省 略)

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構の第 4 期中長期目標の変更について (意見)

令和 2 年 12 月 ○ 日付け総国技第 ○ 号をもって当審議会に求められた国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構の第 4 期中長期目標の変更に係る意見は、当審議会として慎重に審議した結果、別紙のとおりである。

以上

(案)

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構の第4期中長期目標の変更(案)に対する
総務省国立研究開発法人審議会からの意見

- ① 出資並びに人的及び技術的援助の業務等により、事業者による JAXA の研究開発成果の積極的な活用が期待できる。宇宙航空分野をはじめとする産業界と連携して、イノベーションの創出や我が国の産業力強化に貢献することを期待する。
- ② JAXA には国費が投入され、研究開発成果が生み出されている。事業者への出資にあたっては、組織としての方針、目的などを明確にして透明性、公平性を担保する必要がある。また出資による成果の評価や、出資に伴うリスクマネジメントについてもきちんと講ずる必要がある。